

Ribonuclease (DNase free) Glycerol Solution

I. 製品説明

本品は、一本鎖 RNA を分解し、3'リン酸基を含むモノヌクレオチドあるいはオリゴヌクレオチドを生じる反応を触媒する酵素です。また、Ribonuclease A のグリセロール溶液であり、DNase 活性は下記の純度検定において認められません。

グリセロールを含んでいるため、 -20°C 保存で凍結せず、使用時に融解する必要がなく便利です。

II. 保存

-20°C

III. 起源

Bovine Pancreas

IV. 形状

100 mM Tris-HCl (pH7.5)
9 mM Sodium Acetate
50% Glycerol

V. 純度

本酵素 $0.3\ \mu\text{l}$ と $1\ \mu\text{g}$ の λDNA 、及び pBR322 DNA を $30\ \mu\text{l}$ の反応液中で 37°C 、5 時間反応させても、アガロースゲル電気泳動のパターンに変化は認められない。

VI. 注意

使用時の濃度は、 $10\sim 20\ \mu\text{g/ml}$ が適当です。あまり高い濃度にするとプラスミド DNA などはニックが入ることがあります。

本品は、試薬（試験研究用）として販売しているものです。
医薬品の用途には使用しないでください。